

桜の開花が、例年より早くなったようで、各地に春の便りが聞かれます。保護者や地域の方には、本校教育に多大なご支援をいただき、平成20年度も終了しようとしていますことに、感謝申し上げる次第です。昨年12月にご協力いただきました保護者の学校教育アンケートについて、以下のようにまとめができましたので、お知らせいたします。年度末の学校の反省に活用させていただきました。ありがとうございました。

今後とも、本校教育の進展に、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

学校教育アンケートまとめ



課題

...回収率81.0%(昨年度87%)

ご協力ありがとうございました。

分析には、保護者アンケートを中心に、生徒アンケートも活用しています。

学校は楽しい 保護者の回答も生徒の回答も8割を占めていましたが、楽しくない理由に、「学校は勉強ばかり」という回答が多く見られました。これは、昨年度とほぼ同じ回答でした。

授業の満足度 保護者も生徒も同様に半分強が満足の方向でした。満足でない理由には「内容が理解できない・意欲がわかない」が多くありました。全体として2年生の満足度は他学年より低い値でした。

通知表評価の満足度 保護者は7割強ですが、生徒は7割弱と差がありました。満足でない理由には、「がんばったことへの評価がない」という理由もありました。生徒評価は、6割の生徒が努力したことへの評価が適切と回答していました。

西中の満足度 6.5割の保護者は満足していただけていますが、昨年度より低い値となりました。また、学年が進むにつれて、満足度は少し上がっています。満足でない理由には、どの学年にも、「学力」と「安心と安全」が上がっています。学校としても、大きな課題と捉えております。

相談相手は 4割強が先生で、昨年の5割より低下。むしろ先生より友人に相談したり、自分で解決するという評価でした。4割弱の生徒は、親身になってくれる先生が多くいることを示しました。

生徒指導の適切度 半数が肯定的ですが、半数は違反指導の甘さや教員による指導のちがいを理由に否定的な評価でした。

情報提供、学校行事の積極性、体験学習や基礎学力の充実 8割～9割以上が肯定的でした。

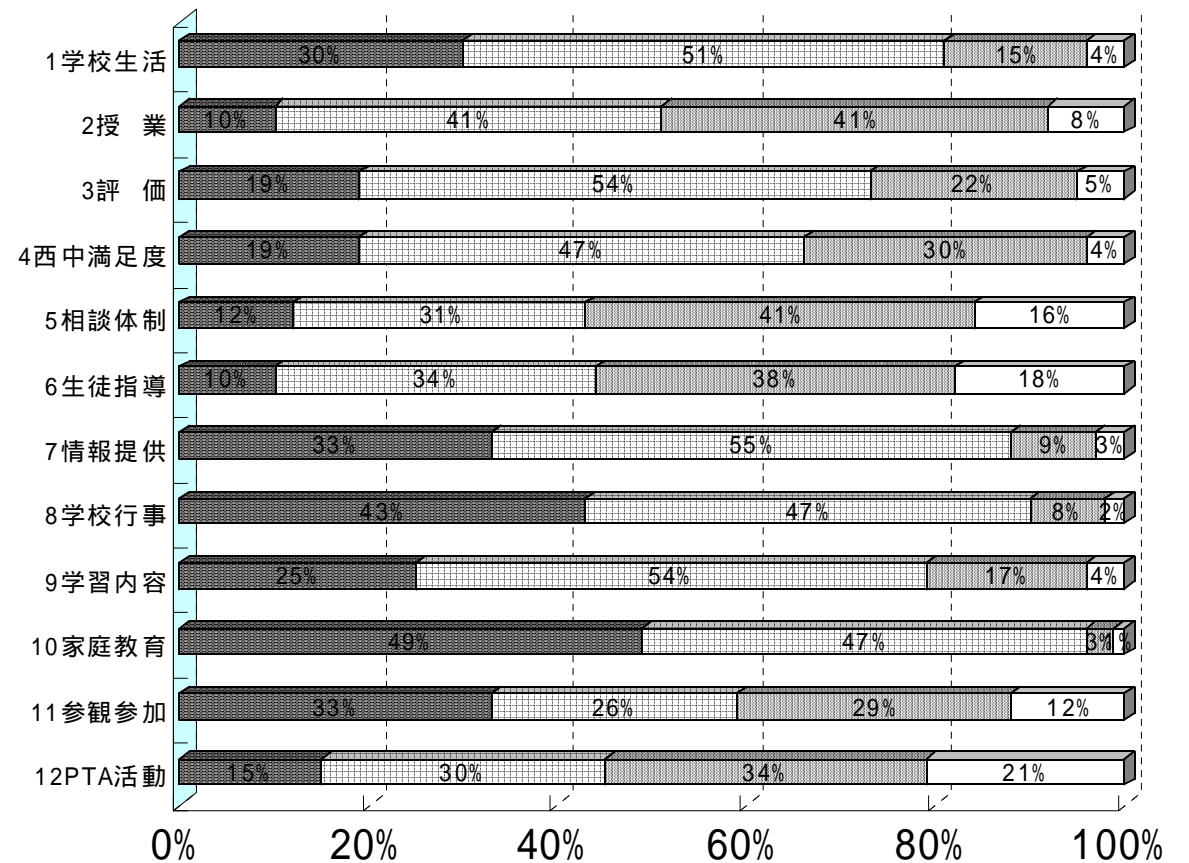
家庭での挨拶・服装指導 9割以上が家庭で指導されていました。

年三回以上の参観参加 昨年度同様に、6割弱に留まりました。

PTA活動への協力 「できるだけは協力」は、昨年度同様に半数以下でした。

その他、多数の貴重なご意見をいただきました。本年度の学校の反省や今後の学校の取組等の参考にさせていただきます。ありがとうございました。

■ A思う ■ Bやや思う ■ Cあまり思わない □ D思わない



【上記グラフの1～12の質問内容】

- 1 お子さんは、学校へ行くのが楽しいとっていますか。
- 2 お子さんは、授業に満足していると思っていますか。
- 3 お子さんは、通知表の付け方は公平・公正であると思っていますか。
- 4 お子さんを西城陽中学校に通わせてよかったとお考えですか。
- 5 生徒たちは悩みや相談を先生方に相談できると思いますか。
- 6 学校の生徒指導のあり方は、生徒たちにとって適切だと思えますか。
- 7 学校は家庭への連絡や情報提供を学校だよりやホームページ等で積極的に知らせていると思えますか。
- 8 学校は、体育大会、合唱コンクール等の学校行事を積極的に行っていますか。
- 9 学校は、体験活動学習、進路学習、基礎学力充実学習など、努力していますか。
- 10 家庭では、挨拶、服装もきちんとすること、時間とルールを守ることなどを、いつも子どもに言っていると思えますか。
- 11 年3回以上学校に参観など来ていますか。
- 12 学校のPTA活動には、出来るだけ協力していると思えますか。

ご協力・ご支援、感謝申し上げます。

